

こちら

悩み即解!

Excel 相談室

新連載

個人にもチームにも役立つ
業務プログラムの作りかた伝授

牧村 あきこ

MAKIMURA, Akiko

Office Makimura

<http://www.makim.net/>

アクセスログを解析する

「Excel VBAの基本はわかっている。テクニックもそれなりに覚えた。なのに、仕事に役立つプログラムが作れない」という、初級者でも上級者でもない方々がいます。この連載では、そのような幅広い中間層の方々がお悩みがちな悩みの解決方法と、そのプログラム作成法を紹介してゆきます。さっそく、今回の相談者の話を聞いてみましょう。

Level

1

2

3

4

5

Technology Tools

- Visual Basic
- Visual C#
- Visual C++
- SQL Server
- Oracle
- Access 2002
- ASP.NET

Other:

Excel 2000/2002

Samples

・この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、
<http://www.shoeisha.com/mag/windev/>からダウンロード可能です。

今月の悩み

輸入雑貨企業にお勤めの 鈴木さんの場合

実店舗販売だけでなく、ネット販売の需要が増加してきたため、私の会社でもメインのHPとは別に、ネット販売専門のオンラインショップを立ち上げることになりました。

既存のHPのアクセスログを分析して、できるだけターゲットにフォーカスしたサイトを作りたいと思っています。ログは一週間単位で、Excelのシートに保存されています。やりたことはいろいろあるのですが、まずは、ユーザー環境の基本調査ということで、解像度の集計を行ないたいのです。が、手作業では時間がかかり、その作業をそのまま自動化しようにも、どうもうまくプログラミングできません。



取得する ユーザー情報

ということで、今月のお悩みは「アクセスログの解析」です。鈴木さんの悩みを整理してみましょう。まずは解析しなければならないログから、必要情報だけ表示したものの一部をご覧ください(図1)。データは、ページ単位の閲覧情報が時系列に並んでいます。

最初にユニークユーザーの定義

をはっきりさせましょう。実際には、同じユーザーでも職場や自宅など別の場所からアクセスしたり、あるいは、同じパソコンから複数の人がアクセスする場合があります。IPアドレスが接続されるたびに変わるケースも少なくありません。ここでは、リモートホストと解像度が同じデータは、同一ユーザーです。リモートホストが同じであっても、解像度が異なる場合には、別のユーザーとなります。

図1：ログデータの構成を確認する

同一ユーザー				
	A	B	C	D
1	日時	ページ	解像度	リモートホスト
2	2005/2/6 23:37	HomeA-top	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
3	2005/2/6 23:36	公式サイト-4	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
4	2005/2/6 23:36	HomeA-top	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
5	2005/2/6 23:35	HomeA-4	1400×1050	planet05.mars.ne.jp
6	2005/2/6 23:35	HomeA-top	1400×1050	planet05.mars.ne.jp
7	2005/2/6 23:35	HomeA-top	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
8	2005/2/6 23:34	HomeA-3	1280×1024	planet05
9	2005/2/6 23:34	HomeA-4	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
10	2005/2/6 23:34	HomeA-2	1280×1024	planet05.mars.ne.jp
11	2005/2/6 23:33	HomeA-2	800×600	planet05.mars.ne.jp
12	2005/2/6 23:33	HomeA-2	1280×1024	planet05.mars.ne.jp



問題解決の糸口

今回扱うアクセスログは、Web上で得たデータをExcelのシートにインポート、もしくは、コピー&ペーストしています。このような外部から入手した素データ

の場合、データをどのように利用するのかということを考えた、データの加工が重要なポイントです。

たとえば、「解像度」や「リモートホスト」など、フィールドの並び順をあらかじめ変えておいたほうが集計しやすいのであれば、先に素データを加工しておくで核になる部分のプログラミングが簡単になります。

次に、どのような手段で集計を行なうかを検討します。本連載では、「立っているものは親でも使え」方式で、「Excelで提供されている機能は、極力その機能を活用して楽をする」がコンセプトです。特に今回の悩みのようにExcelの集計機能が利用できるケースでは、実際にどのような手順で集計できるのかを、手作業で十分確認しておくといいでしょう。

以上を踏まえ、今回は図2のような段取りで、プログラミング作業を行ないます。詳しい処理内容については、コードを説明しながら解説してゆくことにしましょう。

図2：解像度集計プログラムの作成手順

